

ふれあいネットワーク

かがやき

第71号

平成23年9月5日発行

社協だより

9月



みなさん、本当にありがとう!!

～感謝と交流のつどい～

関連記事を4ページに掲載

社会福祉法人佐用町社会福祉協議会

○佐用町東徳久1946番地 南光地域福祉センター内

地域福祉課	総務係	TEL: (0790) 78-1212
	地域福祉推進係	TEL: (0790) 78-0830
		FAX: (0790) 78-1700
介護支援課	きらめきケアセンター	
	訪問介護・訪問入浴	TEL: (0790) 78-8955
	通所介護事業所	TEL: (0790) 78-1717
	居宅介護支援事業所	TEL: (0790) 78-8977

○佐用町平福138番地8 佐用町地域福祉センター内

きらめきケアセンター佐用	TEL: (0790) 83-2946
	FAX: (0790) 83-2920
通所介護事業所	TEL: (0790) 83-2947
○佐用町久崎283番地2 久崎老人福祉センター内	
きらめきケアセンター上月	TEL: (0790) 88-0001
(通所介護事業所)	TEL: (0790) 88-0814
○佐用町下本郷647番地1 三日月福祉拠点施設内	
きらめきケアセンター三日月	TEL: (0790) 79-2994
	FAX: (0790) 79-2900



この広報紙は共同募金配分金の一部で作られています。

地域のみなさん、ボランティアのみなさん、ありがとう！

～きらめき復興支援センター開所～

あの水害から・・・

社会福祉協議会では、一昨年の台風第9号豪雨災害の際、多様な団体・関係機関の協力のもと災害ボランティアセンターを開設し、16,000人を超えるボランティアのみなさんに復旧活動に取り組んでいただくことができました。

災害ボランティアセンター開所後の平成21年9月からは、きらめき復興支援センターとして、活動してきましたが、2年を経過し仮設住宅も解消される目途もたつたこともあり、きらめき復興支援センターを8月31日で閉所することとなりました。今後は通常のボランティアセンターの活動で支援を展開いたします。

『地域住民相互の助け合い、支え合い活動を基に、被災高齢者等の要支援者を中心とした復興支援・生活支援を行い、佐用町における福祉コミュニティの推進を図る』ことを基本方針とした復興支援センターの活動にご理解ご協力いただき

いた地域のみなさん、熱心な活動に取り組んでいただいた復興支援ボランティアのみなさん、本当にありがとうございました。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

これまでの活動

被災集落訪問調査

災害ボランティアセンター閉鎖直後から、再度被災集落を訪問調査し、被災地、被災者のニーズ把握に努めました。泥出しや家具の搬出などのニーズが残っており、登録いただいたボランティアで対応し、必要な場合は専門機関の紹介などを行いました。

復興支援バザーの開催

訪問調査をする中で被災者の方から、「ボランティアに泥出ししてもらって、畳も入った。畳があるだけで何となく落ち着く。なんとか家具も準備したけど、その中に入る生活用品がない。」「これから秋冬に向けて、暖かく暮らせ

る電化製品をどう揃えたらいいのかわからない」という話を何度か聞いていました。

そのニーズに応えるため、生活必需品や小型家電製品を中心に全国に募集し、佐用町の被災者に安価で提供する「佐用町復興支援バザー」を開催しました。なお、このバザーで集まった売上金は、被災者義援金として寄付しました。



▲復興支援バザーの様子

仮設集会所でのモーニング喫茶『きらめき』

復興支援ボランティアグループとして登録されたボランティアが、3ヶ所ある仮設住宅の集会所を利用し、モーニング喫茶『きらめき』を定期的に

開催しました。

延べ61回開催し、ボランティア活動者は延べ270人、参加者は1,393人ありました。仮設住宅に入居された方や近隣住民の方、相互のふれあい交流を促進、コミュニティづくりに寄与でき、また会話の中から、ニーズを拾うこともできました。



▲久崎仮設住宅での喫茶の様子

各種団体による支援活動のコーディネート

町外の団体の中には、復旧支援だけでなく復興支援のために被災者に『寄り添う』ことを目的に活動される団体もありました。

今後の活動について

今後も、地域住民相互の助け合い・支え合い活動を基に、要支援者を中心とした復興支援・生活支援活動を行います。また、外部のボランティアと地域住民との関わりをもつてもらえる機会を作り、外部の支援を活用しながら地元の復興に寄与できるよう活動いたします。



▲足湯隊の活動



▲お茶わんプロジェクト！

学生による足湯隊活動やお茶わんプロジェクトによる無料食器配布、お正月杵つき餅配付活動、仮設住宅入居者への訪問活動や復興フェスティバルなど各種復興イベントなどでボランティアのコーディネートや協力を行いました。

平成23年新潟・福島豪雨義援金募集

平成23年7月29日、30日に発生しました集中豪雨によって、新潟県、福島県では甚大な被害が起きました。新潟県共同募金会及び福島県共同募金会では、この災害により被災された方々を支援することを目的に義援金の募集を行っています。

みなさまのご理解ご協力をお願いいたします。

『新潟県豪雨義援金』

<受付期間>

平成23年10月31日（月）まで

<義援金振込み窓口など>

1. ゆうちょ銀行

記号番号：00590-6-162

口座名：新潟県共同募金会新潟県豪雨義援金

※全国のゆうちょ銀行からの振込手数料はかかりません

<お問い合わせ>

『福島県豪雨義援金』

<受付期間>

平成23年10月31日（月）まで

<義援金振込み窓口など>

1. ゆうちょ銀行

記号番号：02230-1-11204

口座名：福島県共同募金会福島県豪雨義援金

※全国のゆうちょ銀行からの振込手数料はかかりません

社会福祉法人 新潟県共同募金会

(TEL：025-281-5532/FAX：025-281-5533)

社会福祉法人 福島県共同募金会

(TEL：024-522-0822/FAX：024-522-1234)

☆介護職員募集☆

<職 種> 介護職員（若干名）

<受験資格>

1. 介護サービスに意欲と熱意のある方
2. 昭和61年4月2日以降に生まれた方
3. 普通免許所持もしくは取得見込の方
4. 平成24年4月1日から勤務可能な方

<勤務条件>

（採 用） 平成24年4月1日

（ただし、6ヶ月間は条件付採用）

（勤務地） 佐用町社会福祉協議会及び

町内きらめきケアセンター

（給与等） 職員給与規程に基づき支給

（福利厚生） 社会保険、労働保険、退職金制度等

<選考方法> 筆記試験、小論文、面接

<試験日> 平成23年10月1日（土）

<申込期間> 平成23年9月5日（月）～9月20日（火）
（土日祝日は除く）

※郵送で申込は、9月20日（火）必着

※ご応募の方は、受験申込書を下記まで提出ください

<問い合わせ先>

佐用郡佐用町東徳久1946番地

南光地域福祉センター内

社会福祉法人 佐用町社会福祉協議会

（電話 0790-78-1212）

～第4回家族介護教室のご案内～

<日 時> 平成23年9月15日（木）

13:30～15:30

<場 所> 南光地域福祉センター

<内 容> 『介護者の健康管理』

○健康管理について

○筋力バランスを考える

（健康体操）

※タオル持参

<講 師> NPO法人 操体普及協会

指導員 堀本 俊之 氏

<申込締切> 9月14日（水）

送迎が必要な方は、申し込み時にご連絡ください

<お申込み先>

町社協（78-0830）まで

佐用町から東日本の被災地へ、支援の輪を広げる

「感謝と交流のつどい」

今年度のつどいは「感謝と交流」をテーマに、ボランティアの方々には感謝と支えあい、助け合うことの大切さを伝えるため、8月21日（日）の『感謝と交流のつどい』を開催しました。

この『つどい』は、地域

住民の気持ちを一つにして、取り組んできた復興の様子を多くの方に知っていただくとともに、被災地の責務として本町の被災経験を全国に発信し、災害支援のあり方や災害救援ボランティアの重要性、東日本大震災での被災地支援活動について考える機会として開催しました。

復興支援バザー

当日は12時の開場前から行列ができるほどの盛況ぶりでした。住民から提供していただいたバザー用品は開始から1時間程度でほとんどが売れていきました。

また、商工会青年部による東日本の特産品の販売や佐用高校農業科学科、家政科の店など、多くの飲食コーナーもあり、大勢の方に商品を購入していただき



▲バザー也大盛況でした！



▲『絆』の大切さを再確認

ました。

佐用高校生書道部による書道パフォーマンスでは、力強く『絆』という文字を書いていたとき、みなさんがそのパフォーマンスに釘付けとなりました。

ふれあい喫茶

ふれあい喫茶でも、多くのボランティアさんに協力をしていただきました。地域の方々はコーヒーやジュース、お菓子を食べながら、世間話で盛り上がり、笑い声が絶えませんでした。様々な世代の方々と交流を図りながら、リフレッシュしていただける場となりました。



▲喫茶で会話も弾みます♪

シンポジウムでは

シンポジウムでは、室崎益輝講師の基調報告の後、



▲パネリストの方々

パネリストの方々が災害支援などについて、佐用で起こった水害後の支援活動や東日本の支援状況、そして今後求められる支援などについて討論をされていました。

討論の中で、災害ボランティア活動は被災地にとって必要な存在であり、もっと多くの支援が求められていること、また被災地側にもボランティアを受け入れる『受援力』を高めることが求められるということな

どが議論されました。

また、平常時から災害に對しての備えをし、少しでも『減災』していくために、自分の町を好きになることが大切だという意見も出て、シンポジウムを聴きに來ていたみなさん全員が、真剣に聴き入っていました。

感謝をこめて・・・

佐用で起こった水害から2年、多くの方々に復興に向けて助けていただきました。この感謝の想いは今後とも忘れることはありません。今回の『感謝と交流のつどい』で、みなさんに『佐用町』の復興の様子を知っていただくとともに、『感謝の想い』を伝えることができました。

佐用町が今後できることを改めて考えて、さらに各家庭や隣保、集落、地域との連携を深め、復興への取り組みを、『きらめく』ための取り組みを続けていきたいと思っています。

今回ご参加ご協力くださった、地域の方々や他県の方々、ボランティアのみなさん、パネリストのみなさん、本当にありがとうございました。

夏に福祉を感じよう！！ ～夏休み福祉スクール開催～

佐用町内の小・中学生及び高校生を対象に夏休み福祉スクールを実施しました。
今回は6名の児童・生徒の参加があり、デイサービス（通所介護）で高齢者の
見守りやレクリエーションなどのボランティア体験をしました。



▲おやつをどうぞ♪



▲じゃんけんポン！

体験した児童からは

『ふだんできないお年寄りとの交流ができて、うれしかったです』

『ありがとうって言ってもらえたのでうれしかったです』

『将来はこんな仕事もいいかなって思いました』

『また来てねと言われたときは、とても嬉しかったです』

などの感想が聞かれとてもいい体験ができました。

これからもいろんな事に積極的に参加し、学校では勉強できないことを学び
感じとってください。

ご指導ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

親子でスキベンシアター

第2回子育て合同イベント

8月19日（土）に南光地域福祉センターで、
第2回子育てひろば合同イベントを開催しま
した。

揖保川町から出前保育で活動されている、
つくしんぼの館のみなさんをお招きし、リズム
体操、パネルシアター、ジャンボ絵本の読
み聞かせなどをしていただきました。

リズム体操では子どもたちも思いっきり体
を動かした大はしゃぎ。パネルシアターでも、
いろいろな生き物の卵が出てきて、みんな興
味津々でした。

最後にジャンボ絵本の『はらぺこあおむし』
を読んでいたきました。あおむしが、次か
ら次へといういろいろな物を食べていく様子をしっ
かり耳を傾けて聴いていました。

楽しい時間もあっという間に終わりました。
つくしんぼの館のみなさん、ありがとうございました。



▲親子で一緒に手作りおもちゃ作り♪



▲ジャンボ絵本に興味津々☆

拡がれ!ボランティアのW A tsumare!! リターンズ 町内ボランティアグループ紹介(Vol. 9)

♪プロフィール

グループ名：もみじ会

代表：船曳志津子

設立年月日：昭和55年4月

会 員 数：9名



▲活動の様子

♪グループからの一言
活動してから、30年以上の時
をへだててきたグループです。
神戸への炊き出しを始め、色々
なところで活躍されていた先輩
たちに恥じないように、人は変
わっても、グループの信念は変
わらぬよう次の世代への引継ぎ
を頑張っております。
今は給食ボランティアとして、
お年寄りに「おいしかったよ」
とさらに喜んでいただけるよう、
お弁当作りに励みながらグルー
プ一団力を合わせて楽しく活動
しています。

善意の心ありがとうございました。

7月16日～8月15日受付分
預託者名（順不同・敬称略）

金銭口座

○香料返しにかえて

佐用 平田 博基

長尾 盛岡 靖住

久崎 藤木 喜恵子

大酒 清水 清浩

西下 眞野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

阿部 曾野 源一

物品口座

○給食材料

佐用 廣岡 強子

長尾 藤木 貞子

口長谷 横山 利子

井口 山口 利子

武田 美緒

林田 多賀代

川元 平之助

矢内 久幸

矢内 久幸

矢内 久幸

矢内 久幸

矢内 久幸

奥金近

庵

平福

上石井

寺高

奥海

海内

下石井

山本

豊福

福澤

淀西

末包

大畠

才金

金屋

須安

西大畠

櫛田

円光寺

中島

土井

西徳久

平松

紙名

紙名

紙名

紙名

紙名

紙名

紙名

紙名

紙名

紙名

紙名

川西 富美子

末谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

大谷 和子

三日月

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

大谷 忠行

櫛田 小嶋 陽子

円光寺 安東 乃子

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代

三日月 春尾 富美代



（株）萬屋商店

（株）横山基礎工事

三河保育園

三河短歌会

（株）三日月運送

三日月新聞店

（株）古川組

町役場商工観光課

健康増進室

（株）佐用精機製作所

町役場健康福祉課

（株）環力 小林啓

上町自治会

岡野呉服店

朝陽ヶ丘荘

乃井野

乃井野

乃井野

乃井野

乃井野

乃井野

乃井野

乃井野

乃井野



▲着ぐるみ「さっぱー」初登場！！

企画から製作、完成まで約2年の時間をかけてできた「さっぱー」の着ぐるみは、細かい部分までしっかり表現してありました。これから、さまざまなイベントや行事に姿を現しますので、どうぞ可愛がってくださいね。

8月19日（金）三日月福祉拠点施設において『みかづきエコーぐるーぷ』（代表井口悦子さん）のみなさんから、手作りさっぱーを寄贈していただきました。

さっぱーの着ぐるみ 完成！！

ふれあいカレンダー（9月）

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				9/1 ひまわり （親子リトミック） 南光地域福祉センター 10：00～	2 ひだまり （自由遊び） 三日月福祉拠点施設 10：00～ 子ども広場 （将棋） 三日月福祉拠点施設 15：00～ 給食サービス	3
4	5 びっくり箱 （自由遊び） 佐用町地域福祉センター 10：00～ ふれあいの里交流 （春哉・徳平・三日月） 三日月福祉拠点施設 10：30～	6 給食サービス	7 子ども広場 （小物作り） 三日月福祉拠点施設 15：00～	8 ふれあい喫茶 『ぼほえみ』 三日月福祉拠点施設 10：00～ ひまわり （自由遊び） 南光地域福祉センター 10：00～ 江川地区 世代間交流サロン 江川小学校 14：30～ 子ども広場 （フリー） 三日月文化センター 15：00～	9 ひだまり （自由遊び） 三日月福祉拠点施設 10：00～ ひだまり喫茶 三日月福祉拠点施設 10：00～ 給食サービス	10 ふれあい喫茶 『ぼほえみ』 久崎地区センター 9：30～ 長谷ふれあい喫茶 三日月福祉拠点施設 13：30～
11	12 びっくり箱 （自由遊び） 佐用町地域福祉センター 10：00～	13 ふれあい喫茶 『ぼほえみ』 三日月福祉拠点施設 10：00～ 給食サービス	14 エンゼルのひろば （親子リトミック） 久崎地区センター 10：00～	15 ひまわり （お月見） 南光地域福祉センター 10：00～ 第4回家族介護教室 南光地域福祉センター 13：30～	16 ひだまり （自由遊び） 三日月福祉拠点施設 10：00～ 給食サービス	17 ふれあい喫茶 『あえ～る』 南光文化センター 9：00～ 14：00
18 江川地区ふれあい喫茶 江川文化センター 13：30～	19	20 給食サービス	21 エンゼルのひろば （自由遊び） 久崎老人福祉センター 10：00～ 子ども広場 （小物作り） 三日月福祉拠点施設 15：00～	22 ひまわり （自由遊び） 南光地域福祉センター 10：00～ 給食サービス	23	24
25 海内ふれあい喫茶 海内若杉館 9：00～	26 びっくり箱 （自由遊び） 佐用町地域福祉センター 10：00～ 弁護士相談会 久崎老人福祉センター 13：00～ 15：30 子ども広場 （ティータイム） 三日月福祉拠点施設 14：00～	27 子ども広場 （将棋） 三日月福祉拠点施設 15：00～ 給食サービス	28 おしゃべりクッキング 佐用町地域福祉センター 10：00～ エンゼルのひろば （わた菓子を作ろう） 久崎老人福祉センター 10：00～	29 ひまわり （自由遊び） 南光地域福祉センター 10：00～	30 ひだまり （お楽しみ） 三日月福祉拠点施設 10：00～ 給食サービス	10/1
2	3 ふれあいの里交流 （茶屋・久保） 三日月福祉拠点施設 10：30～	4 給食サービス	5	6 ふれあい喫茶 『ぼほえみ』 三日月福祉拠点施設 10：00～	7 給食サービス	8 ふれあい喫茶 『ぼほえみ』 久崎地区センター 9：30～



町民ペンリレー (No.69)

大野 公嗣さん(44才)

(佐用町円光寺)

質問：自己紹介をして下さい。

答え：4月から職場環境が変わり、失敗も多いですがやっと慣れてきました。自宅は円光寺で妻と子どもと愛犬と住んでいます。

質問：特技・趣味はなんですか？

答え：これから始めたいことも含めて、野球観戦、釣り、ギター、ゴルフなどです。

質問：毎日続けていることはありますか？

答え：腰や肘をケガしたことがあり、その予防もかねた筋トレです。

質問：町内のお気に入りの場所はどこですか？

答え：生まれ育った円光寺と若あゆランドです。

質問：夢や目標はなんですか？

答え：近い目標は富士登山、将来は妻と一緒に孫と遊びたいです。

質問：好きな言葉はありますか？

答え：「凡事撤退」です。当たり前のことを当たり前にする、ごく平凡なことを欠かさず継続することという意味ですが、なかなか難しいです。

質問：町行政・社協へ望むことはありますか？

答え：他の場所で暮らしても、いつかは「ふるさと佐用」に帰りたいと思えるような、人に温かい町にしてほしいです。

質問：最近、気になっていることって何かありますか？

答え：関わった子どもたちの、その後の様子はいつも気になります。



西田直矢さんからのメッセージ：「色々とお世話になりました。これからも野球を続けながら先生の仕事も頑張ってください。」



まちの子育てひろば通信

暑い～夏！プールでじゃぶじゃぶ♪ (プール遊び)

8月は各センターでプール遊びをしました。

子どもたちは、「暑い～暑い～」と言いながら水鉄砲で水をかけあったり、シャボン玉を吹いて遊んだり、みんなと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。

「暑かったけどプールの水が気持ちよかったよ～」と、プール遊びに大満足な一日でした。

9月から『親子リトミック』が始まるので、ぜひご参加ください♪



▲プールでじゃぶじゃぶ！



▲冷たくて気持ちいい♪

☆町内の子育てひろば☆ (原則、10時～12時の開放です。)

♪びっくり箱	毎週月曜日	佐用町地域福祉センター (9月19日はお休みです)
♪エンゼルのひろば	毎週水曜日	久崎老人福祉センター (9月7日はお休みです)
♪ひまわり	毎週木曜日	南光地域福祉センター
♪ひだまり	毎週金曜日	三日月福祉拠点施設 (9月23日はお休みです)